

ワクチン接種をどうするか決めるために

医務室では、学生のみなさんが新型コロナウイルスのワクチンを接種するかどうか選択するためにワクチンについて、新型コロナウイルスについての情報提供をしています。

正しい情報を得てご自身の納得できる選択ができるようお手伝いさせていただきます。



情報を正しく理解しよう！

- * **感染** = ウイルスが体内に入ること
- * **発症** = 症状が出ること



* **mRNAワクチン** = ウイルスの一部の設計図が入った薬液で、その設計図をもとにウイルスに合う抗体をつくり、実際にウイルスが体に入ってきたときに備えます。

- * **副作用** = その薬の別の効果（風邪薬で眠気が起こる）
- * **副反応** = ワクチン接種 → 免疫がつく → 免疫反応によって起こる別の反応（発熱、接種部位の腫れなど）



自分にとってのメリット・デメリットを考えよう！

	得られるメリット	負うべきリスク
 ワクチンを 接種した場合	<ul style="list-style-type: none">✓ 感染・発症・重症化・死亡 リスクが大きく減る✓ 周囲の人を守れる	<ul style="list-style-type: none">✓ 副反応がある
 ワクチンを 接種しなかった場合	<ul style="list-style-type: none">✓ 副反応がない	<ul style="list-style-type: none">✓ 感染・発症・重症化・死亡 リスクが高いままの状態 (軽症でも後遺症のリスク)✓ もし感染した場合、 周囲の人に広げてしまう

<https://www.fizz-di.jp/archives/1078840555.html>

出典：◆薬剤師が作る「正しい薬の情報」◆

人との接触がないなど、感染のリスクが低い人は
ワクチンを受けないことも一つの選択肢です。

自分にとってどちらが有益か考えましょう！

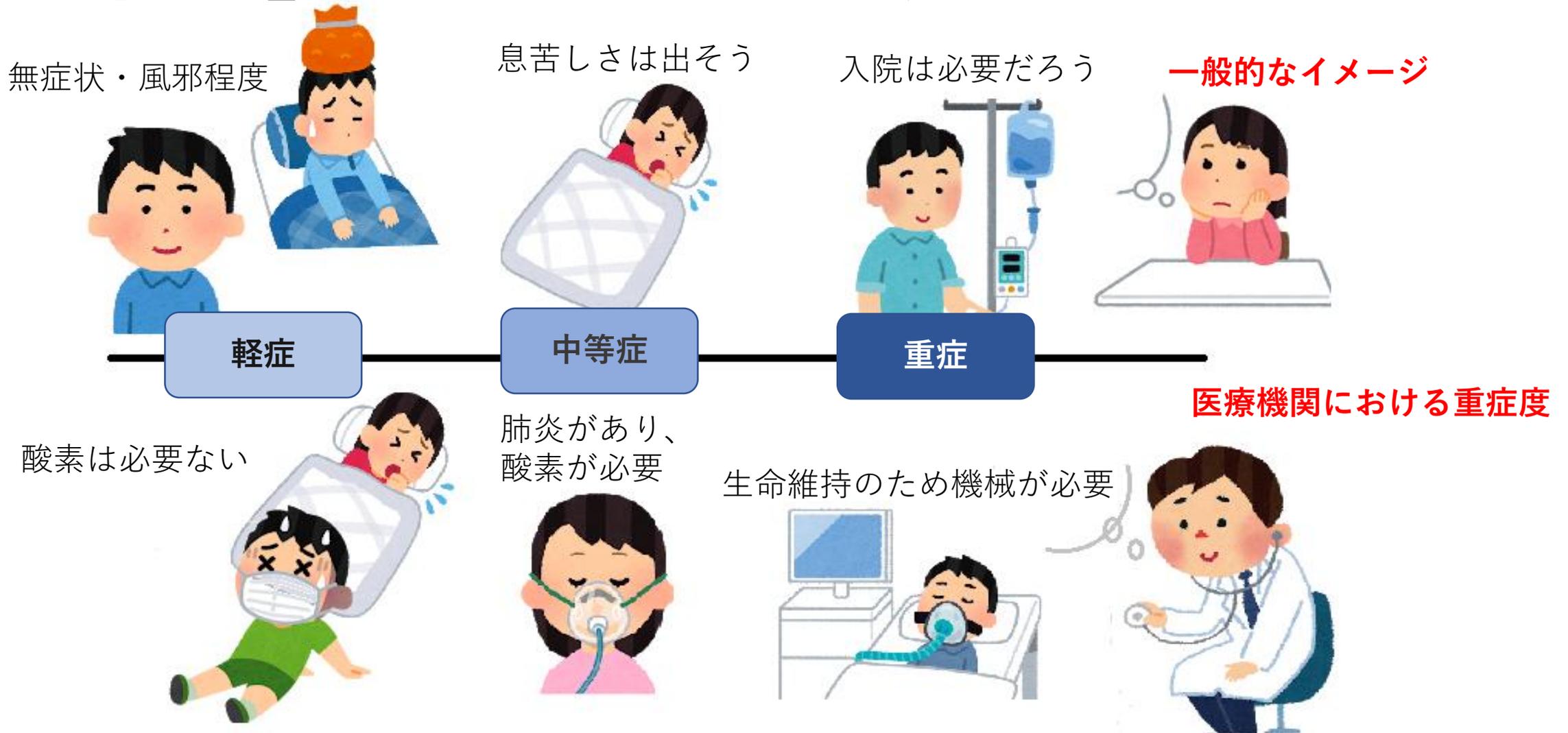
ワクチン接種
のリスク

- ・副反応（痛み、発熱、頭痛など）
- ・アナフィラキシーの恐れ
（持病、アレルギーによるものも含む）

感染した際の
リスク

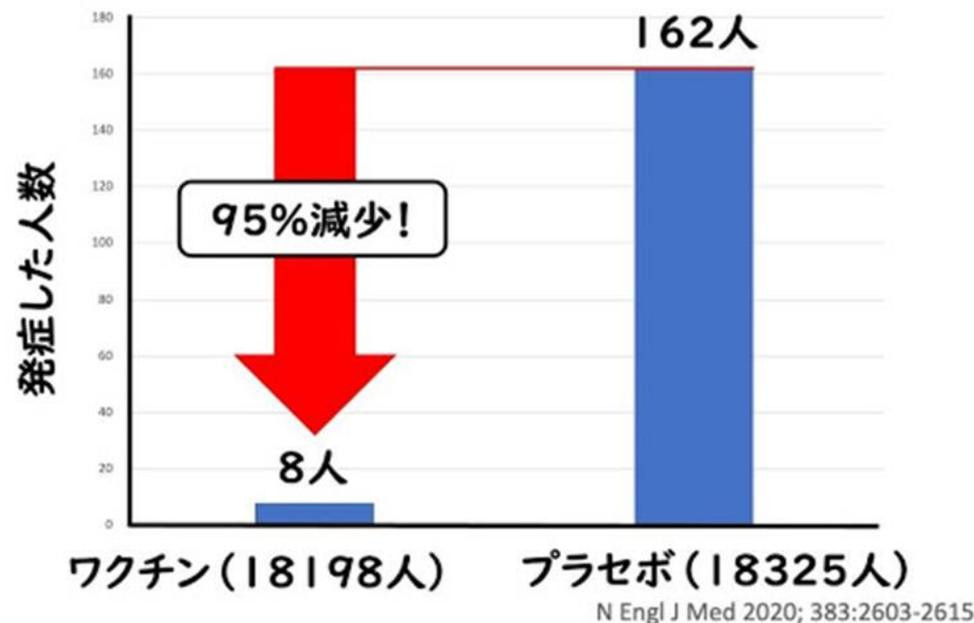
- ・呼吸困難、味覚・嗅覚異常などの
後遺症が数か月続くこともある
- ・周囲の人にもうつす可能性

若者は軽症で済むからかかっても大丈夫？ 「軽症」にはイメージの違いがあります！



ワクチンの効果①

- ワクチンを2回接種すると、
接種していない人と比べ
発症率が**95%**も減少！



- ワクチンは発症や重症化を防ぐだけでなく

感染を防ぐこともわかってきました。つまり、
ワクチンは自分だけでなく周りの人を守ることも
なるのです。

ワクチンの効果②



・変異型ウイルスへの効果は？

従来型と同様に発症・重症化を防ぐことがわかっています。

変異型に対しての効果は**60～80%**だというデータがあります。

ただし、1回接種では10～30%程度のため2回接種が必要になります。



デマ情報に注意！



・ワクチンを打つと不妊になる？

→海外での治験に参加した女性で、ワクチンを打った軍と打ってない軍では治験参加後の**妊娠率に大差ない**ことがわかっています。

・ワクチンは危険？①

→臨床試験をクリアして安全が確認された薬です。承認されてから1年ほどのため長期的な影響は調査中ですが、mRNAは数日で分解、数か月で消失する特徴があるため、**長期的な健康被害は考えにくい**とされています。

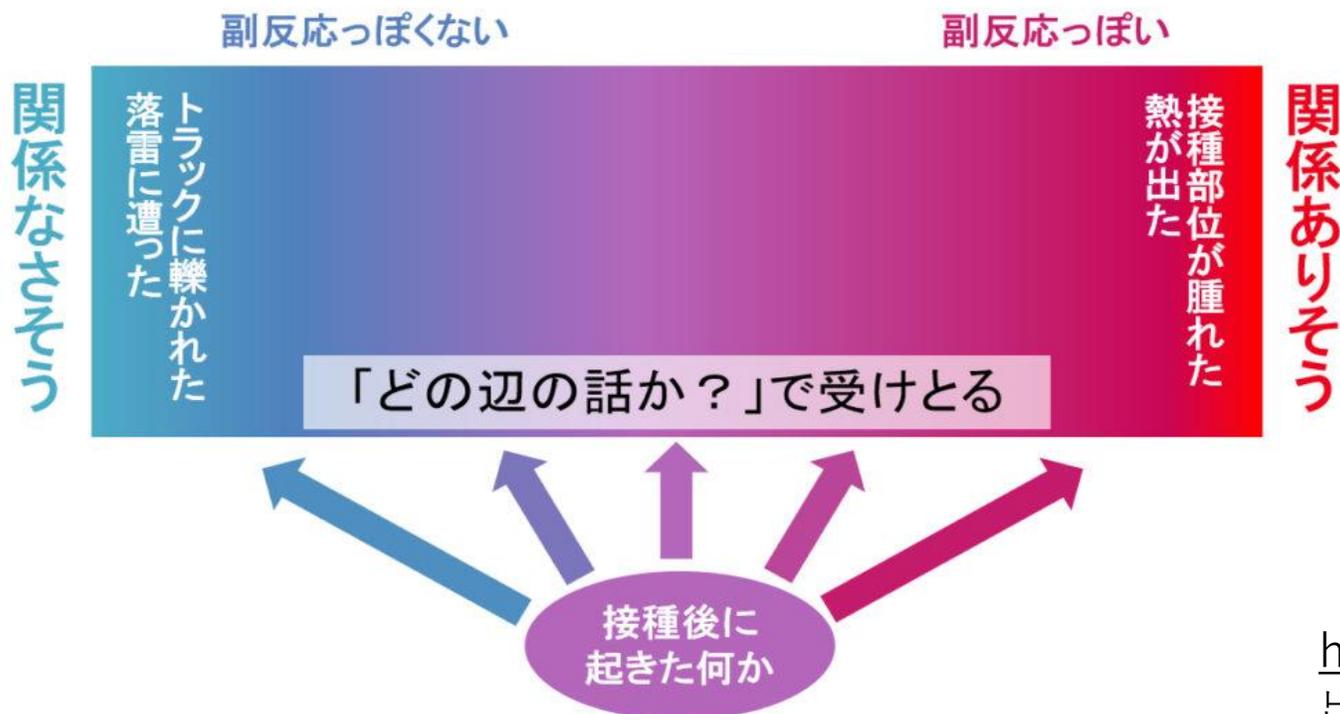


デマ情報に注意！



・ワクチンは危険？②

→新しいワクチンのため、接種後に起きた不利益なことはすべて因果関係を調べる必要があります。



本当にワクチンを接種したことが原因で起こることなのか確認しましょう！

<https://www.fizz-di.jp/archives/1078840555.html>

出典：◆薬剤師が作る「正しい薬の情報」◆

自分はどうしたらいい？



・相談してください！

打つべきか打たないべきか…迷う場合は相談を！

持病などでかかりつけ医がある場合は、先生に相談して自分が納得できる選択をしてください。

医務室でも相談できます

ワクチンやコロナ感染への不安、
相談を受け付けています

☎011-891-2731

